

目的別ショートカットまとめ(第9回)

【ファイル操作編】ファイル削除をショートカットキーで

2022.02.17

この連載では、仕事で使える便利なショートカットキーを紹介していく。今回は、エクスプローラーでファイルを削除する際に使えるショートカットキーを紹介しよう。

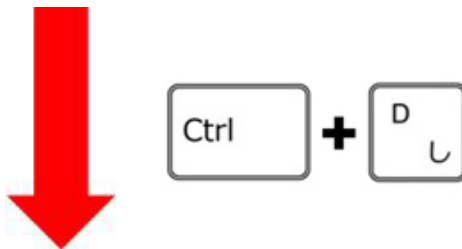
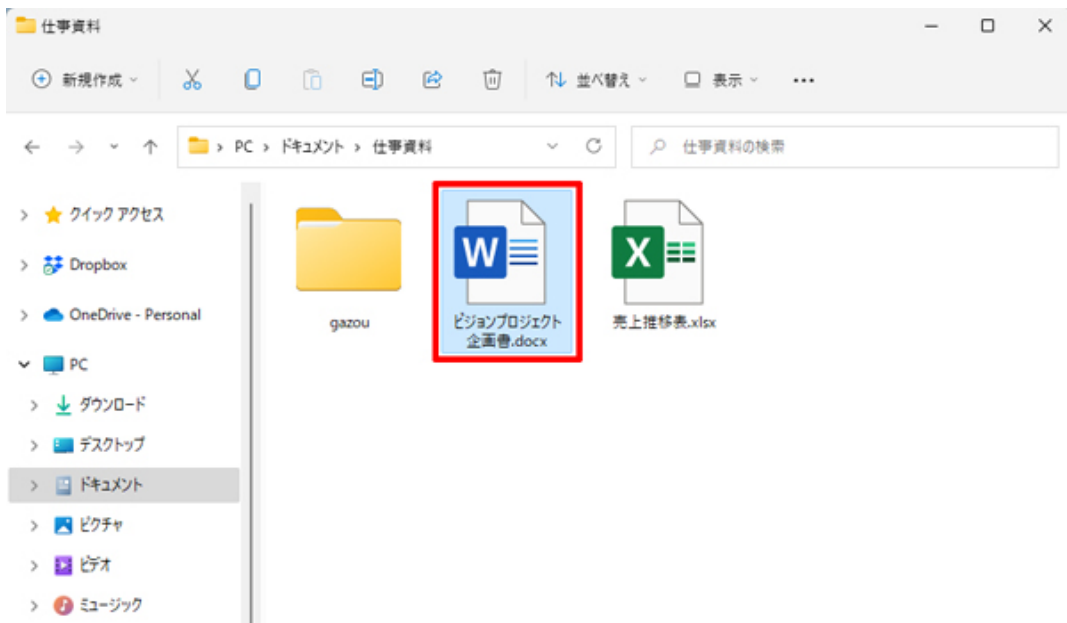
ファイルの削除の基本は[Delete]キーだが…

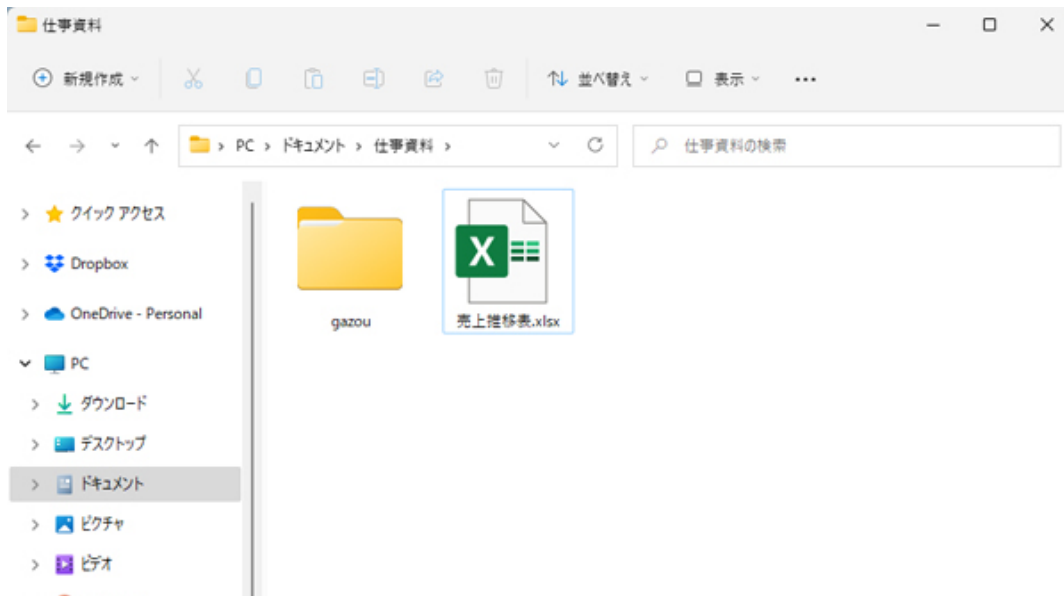
ファイルを削除するとき、皆さんはどうしているだろうか？ 一般的には、ファイルを1つまたは複数選択した状態で、[Delete]キーを押すのが一般的だろう。しかし、右手でマウスを操作してファイルを選択し、マウスから手を離して[Delete]キーを押すか、または左手を伸ばして[Delete]キーを押すか……。

左利きの人であれば、キーボードの左側でマウスを操り、右手で[Delete]キーを押すとちょうどよいかもしれないが、一応ここでは右利きの人を前提として話を進めていくので、操作としては少しやりづらい。

ファイル操作において[Ctrl]+[D]キーは[Delete]キーと同じ役割

ファイル操作において[Delete]キーと同じ役割を持つショートカットキーが[Ctrl]+[D]キーだ。「D」はもちろん[Delete]の[D]だ。





ファイルを選択し、[Ctrl]+[D]キーを押すと選択したファイルが削除される

これなら、右手でマウスを操作してファイルを選択し、左手の小指[Ctrl]キーを、人さし指で[D]キーを押せば非常に効率的だ。

ちなみにWindows 10では、この操作をした後に削除確認の画面が表示されていたが、Windows 11の初期設定では、確認画面は表示されずすぐにごみ箱に移動する。

ファイルをごみ箱に入れず完全に削除することも可能… 続きを読む